

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)サムティ東大阪市西堤2丁目 新	階数	地上11F
建設地	東大阪市西堤2丁目	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、防火地域	平均居住人員	138 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年10月 予定	評価の実施日	2020年5月27日
敷地面積	839 m ²	作成者	川野豊彦
建築面積	446 m ²	確認日	2020年5月27日
延床面積	4,484 m ²	確認者	和田典親

本図を右クリックし、「図の変更」を選択していただくことで、外観図等を貼り付けることができます。

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.7 ★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算 ☆☆☆☆☆ 30% ☆☆☆☆☆ 60% ☆☆☆☆☆ 80% ☆☆☆☆☆ 100% ☆☆☆☆☆ 100%超: ☆☆☆☆☆

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.6

Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.1

音環境	3.0
温熱環境	2.6
光・視環境	4.0
空気質環境	3.0

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.1

機能性	3.5
耐用性	2.8
対応性	2.8

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 1.7

生物環境	1.0
まちなみ	2.0
地域性・	2.0

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 2.7

LR1 エネルギー LR1のスコア = 2.9

建物外皮の	3.0
自然エネ	2.0
設備システ	3.1
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 2.4

水資源	2.2
非再生材料の	2.4
汚染物質	3.0

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 2.7

地球温暖化	3.0
地域環境	2.3
周辺環境	3.0

3 設計上の配慮事項	
総合	<p>接道部に緑地を設け周囲に圧迫感のないように配慮した。</p>
その他	<p>特にありません。</p>
Q1 室内環境	<p>特にありません。</p>
Q2 サービス性能	<p>道路よりアプローチ～風除室～エントランスへは「大阪市ひとにやさしいまちづくり整備要綱」を満たし、EVも福祉対応としています。</p>
Q3 室外環境(敷地内)	<p>特にありません。</p>
LR1 エネルギー	<p>照明設備に一部LED照明を採用しています。</p>
LR2 資源・マテリアル	<p>特にありません。</p>
LR3 敷地外環境	<p>特にありません。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

R2-0025

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】		建物名称	(仮称)サムティ東大阪市西堤2丁目 新築工事					
		建設地	東大阪市西堤2丁目					
		用途/区分	集合住宅					
【評価結果】		CASBEE 総合評価	★★★★★			B-		
①	CO2削減		★★★★★			3		
②	みどり・ヒート アイランド対策		★★★★★			2		
③	建物の断熱性		★★★★★			3		
④	エネルギー削減		★★★★★			3		
⑤	自然エネルギー直接利用					—		
		再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
			太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
エネルギー消費量の報告						対象外		
【評価項目】								
項目		評価内容				スコア	評価	
①	CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				3.0	3	
②	みどり・ヒートアイランド対策							
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				1.0	2	
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価				2.0		
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価				2.0		
③	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価				3.0	3	
④	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				3.1	3	
⑤	自然エネルギー利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				2.0	—	
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	-	
その他								
		技術の名称	考慮事項					
先進的技術の導入								
特に配慮した事項								